

ケルヒャー、すべての床洗浄機に、環境配慮型洗浄剤を標準同梱

～清掃を「コスト」から「企業価値向上への投資」へ。独自の油水分離技術で排水処理設備の負荷軽減にも貢献～

2026年8月19日

ケルヒャー ジャパン株式会社

清掃機器の世界最大手メーカー、ドイツ・ケルヒャー社の日本法人、ケルヒャー ジャパン株式会社(本社:神奈川県横浜市港北区、代表取締役社長:挽野 元、以下「ケルヒャー」)は、2026年8月3日から出荷開始するすべての床洗浄機に、環境配慮型の床洗浄用洗浄剤「フロア Proシリーズ」を順次標準同梱します※。同梱する洗浄剤には、洗浄後の排水から油分を分離しやすくする独自技術「ASF(油水分離機能)」を採用。本取り組みにより、床をきれいにするだけでなく、排水処理設備への負荷軽減にも配慮した清掃環境を実現します。



※ 床洗浄用洗浄剤「フロア Proシリーズ」は、RM 69 NまたはRM 752を同梱予定。BR 30/1 C Bp、BR 30/4 C、BR30/4 C Bpについては、ASF機能のないCA 50を同梱予定です。

サステナビリティや人手不足対応が企業経営において重要課題となるなか、清掃現場にも、環境負荷を抑えながら安定した清掃品質を保つことが求められています。

床洗浄機は、汚れの種類や床材、現場環境に適した洗浄剤と組み合わせることで、本来の洗浄性能を発揮します。今回、ケルヒャーは床洗浄機の機種や用途に応じた洗浄剤を標準同梱することで、お客様が導入直後から適切な組み合わせで使える環境を整えます。

本取り組みは、当社が推進するサステナビリティ戦略「Go!Further」の一環として、清掃品質の向上と環境負荷低減を両立し、お客様の清掃業務の効率化と環境配慮を支援します。

ケルヒャーは、機器の提供にとどまらず、洗浄剤を含めたトータルクリーニング・ソリューションとして、高い清掃品質と環境負荷低減の両立を目指します。

KÄRCHER



■独自技術「ASF」で、洗浄後の環境負荷にも配慮

同梱する「RM 69N」「RM 752」には、ケルヒャー独自の特許技術「ASF(油水分離機能)」を採用しています。特別配合の界面活性剤により、洗浄後の排水から油分を分離しやすくすることで、工場などに設置されているオイルセパレーターや油水分離槽への負荷軽減に貢献します。



■同梱される床洗浄剤の特長

お客様の現場環境に合わせて、以下の洗浄剤を同梱します。

フロア Pro ナチュラルスタンダードクリーナー RM 69 N ASF マルチECO

- 一般的な油汚れ向けの床洗浄用洗浄剤
- 成分の99%が天然由来で、エコマークを取得
- ハザードマークなし、PRTR法非該当で管理負担を軽減
- 香料不使用・低臭のため、食品工場など衛生管理が求められる現場でも使用しやすい設計
- 鉱物油・動植物油を問わず幅広い汚れに対応し、マニュアル清掃にも使用可能

※市場想定価格(税抜):13,200円



KÄRCHER

RM752(ディープクリーナー)

- 頑固な油汚れ向けの床洗浄用洗浄剤
 - 鉱物油や動植物油などの強固な汚れにも対応し、床洗浄機との組み合わせにより、高い洗浄力を発揮
- ※市場想定価格(税抜):12,240円

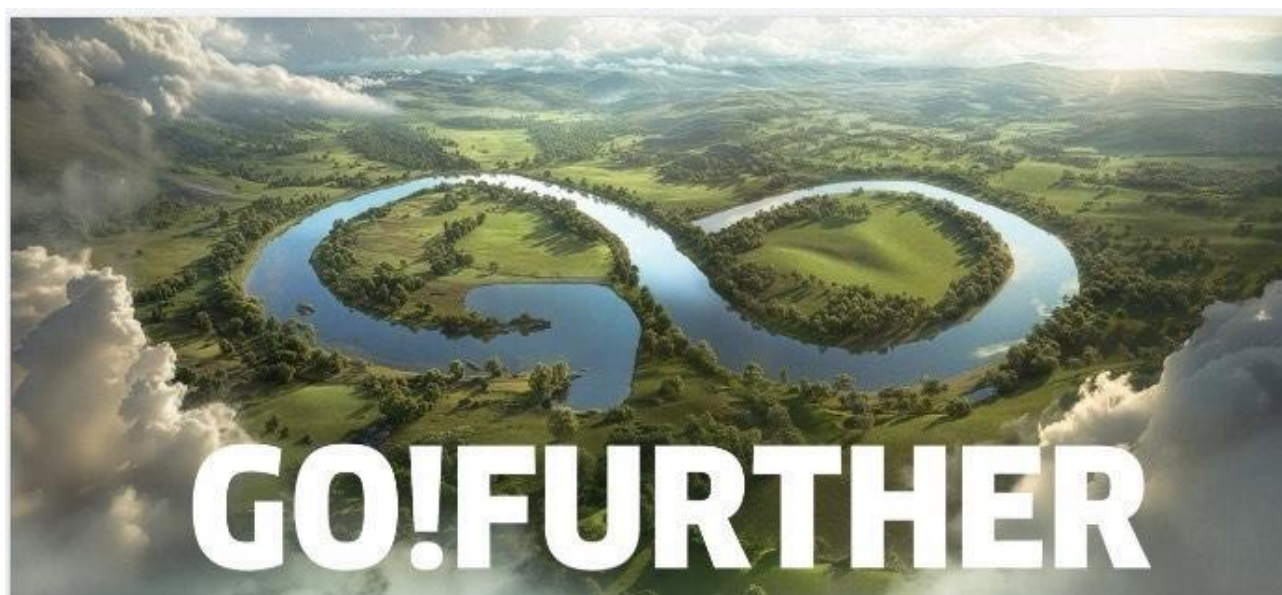


■実施概要

- 開始日:2026年8月3日より順次(RM69N:8月3日開始、RM752:9月1日開始予定)
 - 対象製品:ケルヒャー 床洗浄機 全機種
 - 同梱洗浄剤:「RM69N」または「RM752」(機種・用途に応じて同梱)
- ※機種別の同梱洗浄剤一覧は別紙をご参照ください。

清掃を「コスト」から「企業価値への投資」へ。ケルヒャーのサステナビリティ戦略「Go!Further」について

清掃を単なる維持管理コストではなく、環境負荷の低減や人手不足への対応、作業品質の向上を通じて企業価値を高める「投資」へと転換するケルヒャーの取り組みです。産業界や建設業、ビルメンテナンスの現場が抱える様々な課題を、次の3つの視点で捉え、製品・サービス・デジタルを組み合わせたトータルクリーニング・ソリューションを提供していきます。



KÄRCHER

①節水

- 少ない水量で強力な洗浄を実現する高圧洗浄機などにより、作業時間と水使用量を20～30%削減(水道水による洗浄との比較)します。リンスが不要なカーペット洗浄剤や、モップ作業から小型床洗浄機への転換など、水と作業時間を抑える提案を進めています。

②ノンケミカル

- 洗浄剤の削減や適正な使用に加え、薬剤を使用しない温水除草、有機溶剤を使用しない金属パーツの脱脂作業、スチームによるバクテリアやウイルスの99.999%除去などを提案しています。今回の取り組みも、床洗浄機と適切な洗浄剤を組み合わせることで、洗い直しや洗浄剤の過剰使用を抑えるという考え方に基づいています。

③省人化・自動化

- 清掃ロボットによる無人化や、機械化による作業時間の短縮を進めています。スーパーの導入によって、掃き掃除を6時間から1時間へ短縮した事例のほか、高齢者や外国人作業者にも使いやすい製品設計、屋外作業の時間短縮による熱中症対策などにも取り組んでいます。

ケルヒャーは、サステナビリティ戦略「Go!Further」に基づき、清掃機器を販売するだけでなく、洗浄剤やデジタルサービスを含めたトータルクリーニング・ソリューションを通じて、お客様の清掃業務の効率化と環境配慮を支援してまいります。



※ニュースリリースに記載された内容は発表時の情報です。
予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。